

～ 主催者様へ 受講証明書押印のお願い ～

こちらは、一般社団法人建設コンサルタンツ協会 CPD 事務局と申します。

この度は、当協会CPD会員の参加者がお世話になっております。

当協会のCPD会員登録者が、自己研鑽として受講した講習会等をCPDシステムに登録するためには、システム上に詳細な受講内容を入力した上で、主催者様から発行していただいた主催者印のある参加したことの受講証明書を添付して申請することが必須となっております。その申請内容と証明書を確認することにより、当事務局が依頼しております審査員にて、記録の登録可否を判断しております。

そのため当協会では、主催者様から受講証明書の発行がされない場合、主催者様に証明印をいただくための「受講証明書」様式を準備しており、当協会のCPD会員登録者には、必要事項を記入して主催者様に提示させていただきよう指導しております。

主催者様におかれましては、受講証明書様式の提示者が、そのプログラムに確かに参加したことを証明していただくことが趣旨でございますので、主催者様に何か責任等が生じることはないと思っておりますので、証明印の押印にご理解ご協力いただけましたら幸甚に存じます。お手数とご面倒をおかけして申し訳ございませんが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

主催者印につきましては、公印でなくても、主催者名その他、部署名やお役職名とフルネームを記載していただければ、責任者の方(こちらからのお問い合わせにご対応いただける方)の認印で充分でございます。

また、PDFファイルをメールにて配布していただくことで差し支えございません。

ご不明な点や多数の証明が必要な場合等につきましては、下記にお問い合わせいただけましたら幸いです。また、当協会CPD会員受講者からのお問い合わせ等につきましても、当事務局へ直接連絡するようご案内いただけましたら、こちらで対応させていただきます。

【連絡先】 一般社団法人建設コンサルタンツ協会 CPD事務局 03-3239-7993

最後になりましたが、CPDとは、建設コンサルタント技術者の継続教育を意味し、制度としましては、社会資本整備に携わる建設コンサルタント技術者個々が、自己の知識や技術水準を高めることを目的に、講習会や研修会等に参加し、その実績を蓄積していく方式のことで、当事務局では、それらの記録を登録・蓄積するためのシステムを当協会のCPD会員登録者に提供しております。

また、発注者である国土交通省や地方自治体等が、継続的に技術を維持向上している技術者や、CPDを奨励している企業等を評価する流れとなっていることから、現在では、当協会の所属する建設系CPD協議会の他、設計系、測量系、建築系等、多岐に亘る分野で活用されている制度でございます。

証明書発行日： 年 月 日

受講証明書

受講者氏名	
所属会社等	

建設系 CPD 協議会 プログラム認定団体	
プログラム番号	
プログラム名	
主催者・共催者	
開催日	

参加実時間	
-------	--

上記内容で受講されたことを証明いたします。

証明団体(主催者)名	印
------------	---

※形態内容「1-B」と「1-C」で申請できるのは、「集合型講習」と「開催日の講習時間に限り視聴可能なライブ配信」です。録画配信やオンデマンド配信は、形態内容「20 Web講習(録画配信・eラーニング)」で申請してください。

※形態内容「1-B」で申請できるのは、「JCCA 以外の建設系 CPD 協議会構成団体(支部・傘下組織含む)主催プログラム」と「JCCA 以外の建設系 CPD 協議会構成団体認定プログラム」です。

建設系CPD協議会構成団体の傘下組織であるかどうか、建設系CPD協議会構成団体で認定を受けているプログラムであるかどうか、プログラム番号などは、開催案内等を確認するか、主催者にお尋ねください。